

盛岡市医師会における四師会・行政市民参加型禁煙推進活動報告

一般社団法人 盛岡市医師会

1/6

主な活動内容

🚫 吸い殻拾い活動

実施期間: 4月～11月の毎月第4日曜日

活動時間: 午前9時～1時間30分程度

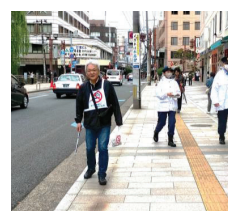
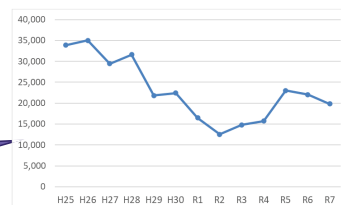
活動コース: 盛岡駅前滝の広場→大通り→中ノ橋→岩手銀行赤レンガ館まで

参加者: 医師会会員だけでなく、家族従業員・一般市民も参加可能

平成25年から正式に活動を開始(有志による活動は平成17年頃から実施)



年々吸い殻の本数は減っているが、加熱式タバコの残骸が増えている(プラスチック等)



2/6

主な活動内容

🚭 受動喫煙防止条例制定要望

実施頻度: 毎年9月に盛岡市へ要望書提出(7年度で14回目)

参加団体: 盛岡市医師会、岩手禁煙推進ネットワーク

2025年 盛岡市歯科医師会、盛岡薬剤師会も参加(4団体)



※新聞記事はR6年のもの

要望書を読み上げ＝写真、内館茂市長は「要望をしっかりと受け止め検討したい」と応じた。
要望書の提出は13回目。今回は両団体のほか、市歯科医師会（佐藤寿久会長）と盛岡薬剤師会（佐々木俊会長）が提出者に加わった。
4団体のメンバーら約50人がJR盛岡駅前から市役所まで歩いてたばこの吸い殻2397本などを拾った。



◆盛岡市医師会などが市に受動喫煙防止条例求める要望書 盛岡市医師会（吉田耕太郎会長）は15日、NPO法人岩手禁煙推進ネットワーク（小西一樹理事長）など4団体連名で、市に対し受動喫煙防止条例の早期制定を求める要望書を提出した。
市役所前で、吉田会長が「喫煙率は下げ止まりの状況で、受動喫煙防止策も不十分のまま放置されている」との



3/6

主な活動内容

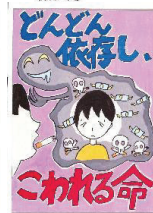
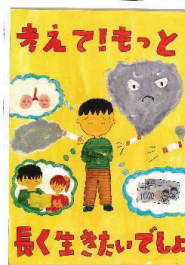
🚭 禁煙フォーラム岩手 ※過去17回開催

開催時期: 毎年10月 エスポワールいわて

内容: 専門医による講演、寸劇、○×クイズ、禁煙ポスターコンクール表彰式

参加者: 約100名(2025年)

ポスターコンクールは16回開催



4/6

主な活動内容

🚭 イエローグリーンキャンペーン

実施期間: 5月31日～6月6日

参加機関: 市内医療機関、盛岡市保健所、盛岡市歯科医師会等

喫煙による健康被害は、喫煙者本人のみならず、受動喫煙した人にまで及びます。受動喫煙したくない気持ちや禁煙の重要性を伝えることを目的に、「世界禁煙デー」に合わせて盛岡市医師会館や市内医療機関、公共機関等をこの活動のシンボルカラーである「イエローグリーン」にライトアップしました



5/6



6/6